

Easy Little Inequalities #1 (answer)

@Metachick_2021

2024年6月18日

1 解答

1. x, y, z を $x = a + 3b + 2c$, $y = 2a + 3b + c$, $z = 5a + b + 3c$ で定める。このとき、

$$\frac{6a + b + 2c}{a + 3b + 2c} + \frac{2a - 2b + 3c}{2a + 3b + c} + \frac{8a + 7b + 6c}{5a + b + 3c} = \frac{-x + y + z}{x} + \frac{x - 2y + z}{y} + \frac{x + y + z}{z}$$

となる。さらに、

$$\frac{-x + y + z}{x} + \frac{x - 2y + z}{y} + \frac{x + y + z}{z} = -2 + \frac{y}{x} + \frac{x}{y} + \frac{z}{y} + \frac{y}{z} + \frac{x}{z} + \frac{z}{x} \geq 4$$

である。ここで、最後の不等式は相加相乗平均の関係から得られる。

2. $a = \tan x, b = \tan y, c = \tan z$ とすれば、条件から $x + y + z = \pi$ である。三角関数の関係式を用いて整理し、Jensen の不等式を用いることで

$$\begin{aligned} \frac{\tan^2 x \tan^2 y \tan^2 z}{\frac{1}{\cos^2 x} \frac{1}{\cos^2 y} \frac{1}{\cos^2 z}} &= (\sin x \sin y \sin z)^2 \\ &\leq \left(\frac{\sin x + \sin y + \sin z}{3} \right)^6 \\ &\leq \left(\sin \left(\frac{x + y + z}{3} \right) \right)^6 = \frac{27}{64} \end{aligned}$$

3. x, y, z を $xyz = 1$ なる正の実数とすれば、(分母を払って計算することで) $\frac{1}{2+x} + \frac{1}{2+y} + \frac{1}{2+z} \leq 1$ を得る。ここで、

$$\begin{aligned} \frac{a}{a^2 + b + 1} + \frac{b}{b^2 + c + 1} + \frac{c}{c^2 + a + 1} &\leq \frac{a}{2a + b} + \frac{b}{2b + c} + \frac{c}{2c + a} \\ &= \frac{1}{2 + \frac{b}{a}} + \frac{1}{2 + \frac{c}{b}} + \frac{1}{2 + \frac{a}{c}} \\ &\leq 1 \end{aligned}$$

より、題意は示された。

4(解法 1). Radon の不等式より、

$$\frac{a^4}{b\sqrt{ca-b+2}} + \frac{b^4}{c\sqrt{ab-c+2}} + \frac{c^4}{a\sqrt{bc-a+2}} \geq \frac{(a^2+b^2+c^2)^2}{b\sqrt{ca-b+2} + c\sqrt{ab-c+2} + a\sqrt{bc-a+2}}$$

である。また、 $a+b+c=1$ のもとで、 $a^2+b^2+c^2 \geq \frac{1}{3}$ である。 $f(x) = \sqrt{x}$ は上に凸であり、 $a+b+c=1$ なので Jensen の不等式から、 $af(x) + bf(y) + cf(z) \leq f(ax+by+cz)$ となるので、

$$\frac{1}{9} \times \frac{1}{b\sqrt{ca-b+2} + c\sqrt{ab-c+2} + a\sqrt{bc-a+2}} \geq \frac{1}{9} \times \frac{1}{\sqrt{3abc + 2(a+b+c) - a^2 - b^2 - c^2}}$$

となる。さらに、適当に AM-GM などを適用して、目標の式を得る。

4(解法 2). Hölder の不等式を $\mathbf{v}_1 = (\sqrt[4]{x_1}, \sqrt[4]{x_2}, \sqrt[4]{x_3})$, $\mathbf{v}_2 = (\sqrt[4]{y_1}, \sqrt[4]{y_2}, \sqrt[4]{y_3})$, $\mathbf{v}_3 = (\sqrt[4]{z_1}, \sqrt[4]{z_2}, \sqrt[4]{z_3})$, $\mathbf{v}_4 = (\frac{w_1}{\sqrt[4]{x_1 y_1 z_1}}, \frac{w_2}{\sqrt[4]{x_2 y_2 z_2}}, \frac{w_3}{\sqrt[4]{x_3 y_3 z_3}})$, として適用することで

$$\frac{w_1^4}{x_1 y_1 z_1} + \frac{w_2^4}{x_2 y_2 z_2} + \frac{w_3^4}{x_3 y_3 z_3} \geq \frac{(w_1 + w_2 + w_3)^4}{(x_1 + x_2 + x_3)(y_1 + y_2 + y_3)(z_1 + z_2 + z_3)}$$

という不等式を得る。 $a+b+c=1$ ゆえ、 $ca-b+2 = (c+1)(a+1)$ などが成り立つことに注意して、上の不等式に $(w_1, w_2, w_3) = (a, b, c)$, $(x_1, x_2, x_3) = (b, c, a)$, $(y_1, y_2, y_3) = (\sqrt{c+1}, \sqrt{a+1}, \sqrt{b+1})$, $(z_1, z_2, z_3) = (\sqrt{a+1}, \sqrt{b+1}, \sqrt{c+1})$ を代入することで、

$$\frac{a^4}{b\sqrt{ca-b+2}} + \frac{b^4}{c\sqrt{ab-c+2}} + \frac{c^4}{a\sqrt{bc-a+2}} \geq \frac{(a+b+c)^4}{(a+b+c)(\sqrt{a+1} + \sqrt{b+1} + \sqrt{c+1})^2}$$

を得る。さらに、 $f(x) = \sqrt{1+x}$ は上に凸であることから、Jensen の不等式より、

$$\sqrt{a+1} + \sqrt{b+1} + \sqrt{c+1} \leq 3\sqrt{\frac{a+b+c}{3} + 1} = 2\sqrt{3}$$

であるので、題意は示された。

5. 正の範囲で $f(x)$ が微分可能であり、 $f(e^x)$ が下に凸な関数 f において、 $xy^{n-1} = 1$, $x \geq 1 \geq y$ なる実数 x, y に対し $xf'(x) \leq yf'(y)$ が成立するとき $x_1 x_2 \cdots x_n = 1$ なる実数 x_1, x_2, \dots, x_n について

$$f(x_1) + f(x_2) + \cdots + f(x_n) \geq nf(1)$$

が成り立つことを示す。まず、 $g(x) = f(x) + (n-1)f(y) - nf(1)$ とおく。このとき、 $g'(x) = f'(x) - \frac{1}{x} \cdot \frac{n-1}{x} f'(y) = \frac{xf'(x) - (n-1)f'(y)}{x} \leq 0$ ゆえ、 $x \leq 1$ において、 $g(x) \geq 0$ である。このとき、 $f(x) + (n-1)f(y) \geq nf(1)$ が成り立つ。ここで、 $x + (n-1)y = n$ なる任意の x, y について、 $f(e^x) + (n-1)f(e^y) \geq nf(1)$ が成り立つ。よって、Cirtoaje の RCF 定理に帰着される。

本間においては、 $f(x) = x^3 - 2x + 1$ とすれば良い。

2 感想

1. ★☆☆☆☆ (分母を丸ごと置換するというのは割と合理的な気がする)
2. ★☆☆☆☆ (典型的な \tan 置換)
3. ★★★★★☆ (巧みな不等式による斉次化が難しい)
4. ★★★★★☆ (Radon を使用する場合は技巧的な Jensen が必要で、Hölder を使う場合は Jensen は愚直な適用で済むもののそもそも Hölder の適用が難しい)
5. ★★★★★★ (ゴリゴリの凸解析)